

知っていますか？

小学校の外国語教育

STEP 1

外国語教育は何年生から始まる？

外国語活動は**小学校3年生**から、教科としての外国語は**5年生**から始まります。外国語活動は週1時間、年間35時間、外国語は週2時間、年間70時間、4年間トータルで210時間学習します。

STEP 2

外国語活動では何を学ぶ？

外国語活動（3，4年）では、**音声を中心に英語に慣れ親しみます**。文法は学ばず、定型表現（例 “Thank you.”）を使いながら、**場面や状況に応じたコミュニケーション**を体験します。

STEP 3

外国語では何を学ぶ？

外国語（5，6年）では**文字の学習**も行います。音声で十分に慣れ親しんだ単語や表現を**なぞったり**、手本を見て**書き写したり**します（STEP4参照）。自分の書きたいことを自由に表現することはまだ難しい段階です。児童が辞典の英文を書く時には、定型表現に当てはめたり（“〇〇 lives in △△.” “〇〇 is a big problem.”）、表現したいことを先生やALTに伝え、手本を示してもらったりして書きました。

STEP 4

小学校学習指導要領 外国語「書くこと」の目標

- ア 大文字，小文字を活字体で書くことができるようにする。また，語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。
- イ 自分のことや身近で簡単な事柄について，例文を参考に，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。